

要請番号 (JL56022A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベナン	G236 家政・生活改善	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2023/1・2023/2・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

社会問題・マイクロファイナンス省

2) 配属機関名（日本語）

ジャコトメ福祉センター

3) 任地（クフオ県ジャコトメ市） JICA事務所の所在地（コトヌー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約3.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

同省は全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。クッフォ県ジャコトメ市(人口約14万人)に位置する同センターは1998年に設立され、各種補助金の窓口業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、医薬品購入補助、孤児院支援等、幅広い業務を担当している(日本の地方自治体の社会福祉課のような役割)。また、相談者へのカウンセリング業務を行っている。さらに、洋裁アトリエが併設されており、10代女子を対象に3年間の研修を行っている。年間予算は約80万円。前任者は2020年3月にCOVID-19の影響により一時帰国となり、そのまま任期を終了した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

地域では女性の早婚、多産による貧困家庭の事情から学校を中退せざるを得ない児童・生徒(特に女子)が多く、同センターではこのような女子を対象に、併設の洋裁アトリエで手に職を付ける活動に力を入れている。アトリエでの洋裁指導を通じた女性支援を目的に本要請に至った。前任者は、アトリエ教室での技術指導のほか、売り上げ向上を目指して商品開発に取り組み、講師や研修生と共にアトリエ運営改善に着手した。今後は、洋裁技術の向上に加え、アトリエの経営改善及び環境改善への支援も期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と連携し、以下の活動を行う。

1. 洋裁アトリエにて洋裁講師への技術的助言、生徒への指導補佐等を行う
2. 講師及び研修生と共に、商品開発や販売促進などを通じて、洋裁アトリエの経営改善及び環境改善に取り組む
3. 研修修了後を見据えて、研修生の能力強化に取り組む(洋裁技術のみならず簡単な会計指導を含む)
4. 可能であれば、上記以外に地域内の社会的弱者(女性、子ども、障害者、高齢者等)に対する啓発活動を企画・実施する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

足踏みミシン(2台)、電動式ロックミシン(1台)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

センター長(女性、40代)、社会福祉士1名(男性、40代)

洋裁指導員(女性、30代)

活動対象者:

アトリエ研修生(10代女子約5名)、その他地域の社会的弱者

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（家庭）） [学歴]：（専門学校卒）家政 備考：活動に必要

[性別]：（女性） 備考：活動対象がすべて10代女性のため [経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25~35°C位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（不安定）

【特記事項】

安全対策上、隊員はバイクタクシー利用不可。電気・水道は不安定であり、週に数回停電・断水あり。赴任後、現地語学研修を行う。COVID-19感染状況により、予定されている活動内容等に変更が生じる可能性あり。